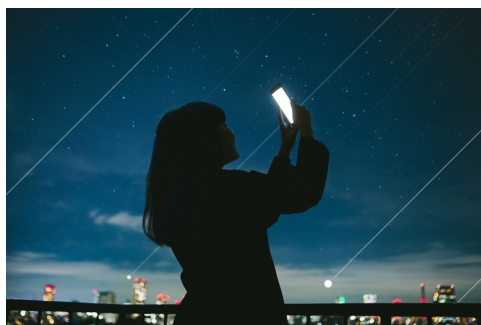


2016年12月1日
株式会社 HAROiD



スマホとテレビが連動した新しい流星体験を提供する「流星放送局」を開局 ～スマホを空にかざしてふたご座流星群を楽しもう！～

株式会社 HAROiD（本社：東京都港区、代表取締役社長：安藤聖泰）は、BS ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：石川一郎）・株式会社バスキュール（本社：東京都港区、代表取締役社長：朴正義）・KDDI 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：田中孝司）と、日中や街の夜空では見ることが難しい流星という天体ショーをより多くの人々に楽しんでもらうことを目的とした「流星放送局プロジェクト」を2016年12月1月から12月15日まで実施します。

プロジェクトに参画した4社のコラボレーションにより、検知した流星の情報をスマートフォンやテレビへのリアルタイム通知し、流星×スマホ×テレビが連動した、全く新しい流星体験の提供を目指します。



「流星放送局」サイトイメージ



流星通知イメージ



CHARINポイント獲得

1. 流星をリアルタイムで検知！スマートフォンを空にかざすと、流星が降ってくる！

12月1日から12月15日まで、スマートフォンを空にかざすと、流星を体感できるWebサイト「流星放送局」(<https://ryusei.tv/>)を開局します。お客様は、日本中域の上空に出現した流星を、スマートフォンやテレビを通じてリアルタイムに把握することができ、さらに、スマートフォンを空にかざすことで、河口湖の星空のLive映像と共に流星を体感できます。

また、Webサイト上では、期間中に流星を発見したり、願いを投稿するなどの流星と連動した企画に参加すると、HAROiDが発行・運営するテレビ共通ポイント「CHARiNポイント」を獲得でき、この「CHARiNポイント」を利用することで番組に参加したり、特別なプレゼントに応募することができます。

2. 1年で最もたくさんの流星が降る夜に、特別番組「流星放送局～ふたご座流星群LIVE～」を生放送

「ふたご座流星群」のピークに近い12月13日（火）20時より、特別番組「流星放送局～ふたご座流星群LIVE～」をBSジャパンで生放送し、河口湖ステラシアターから流星放送局Webサイトで集まった皆さんの願いを、星をテーマにした楽曲にのせて流れ星に届けます。

流星検知システムによるここまでの観測状況では、1時間におよそ5～7個の流星を検知していますが、ふたご座流星群当日は通常時の5～10倍程度の流星を検知できると予測しています。生放送の間、流星を検知するたびに番組テロップで通知すると同時に、番組の画面上に、視聴者から投稿いただいたいくつかの願いは、流星のように降り注ぐという今までにない映像体験と流星体験をお届けします。

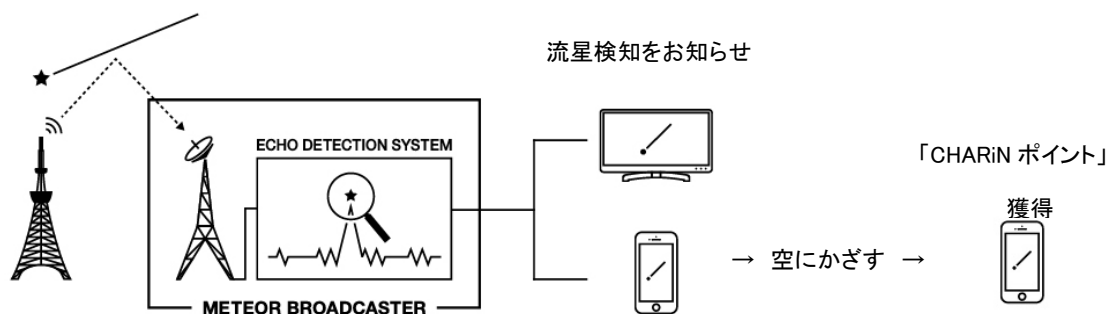
<テレビ連動企画イメージ>



TV番組での流星通知・願い事表示イメージ

(参考)流星検知システム「Meteor Broadcaster」について

「Meteor Broadcaster」は、電波でとらえた流星のリアルタイム通知を実現するシステムです。バスキュールが渋谷・多摩・福島に設置した受信局と「Meteor Broadcaster」を用いることで、日本中域の上空に出現した流星を検知するとともに、スマートフォンやテレビへのリアルタイム通知を実現しました。これにより、事前に集めた願いを流星に届けるなど、流星をトリガーにした各種コミュニケーションコンテンツを提供することが可能となりました。



【本リリースに関するお問合せ先】 press@haroid.com